

## 令和4年度 隠岐の島町都市計画審議会 議事録

日時：令和4年4月1日（金）13：30～15：00

会場：隠岐の島町役場3階 302会議室

出席者：隠岐の島町都市計画審議会委員

吉田雅紀 坂田勝己 金田隆徳 徳畑信夫

藤野数明 岡田智子 牧野牧子 池田賢治（欠席）

藤野定幸 西尾幸太郎

事務局（都市計画課）

課長 石田 （都市整備係）課長補佐 前田

（都市計画係） 係長 西尾 主事 金井

### 1. 開会

### 2. 会長選任

### 3. 会長あいさつ

### 4. 都市計画と審議会の役割について

#### ◇資料説明

- ・都市計画についての説明
- ・隠岐の島町での都市計画について

#### ◇質疑応答・意見

なし

### 5. 議題

#### 1) 隠岐の島町立地適正化計画について

#### ◇資料説明

- ・計画（案）についての説明

#### ◇質疑応答・意見

なし

## 2) 西郷港周辺地区整備について

### ◇資料説明

- ・決定されたデザインの説明
- ・今後のスケジュールについての説明

### ◇質疑応答・意見

藤野委員：今まで、都市計画課が企画したイベント(街づくり談義など)に参加していたため、計画が策定となった経緯は分かっている。ここから先は皆の意見を集約し何らかの形として作っていくことが特に大変だと思っている。

事務局：おっしゃる通り。今後は個人の財産を譲ってもらうような話もでてくる。まずは、この計画の説明を行い、理解いただくところから始めていく。

徳畑委員：西郷港周辺町づくりについて、昔の中町が良かったため、あの賑わいを取り戻そうという流ればかりで、商業施設を誘致しようだとか、これらは土台としては無理ではないか。本当にそのような商業施設が西郷港に必要なのか。また、先ほど事務局が言っていたように、駐車場は大事な要素であり、駐車場で料金を取っているのは西郷港だけである。大きくて無料の駐車場が整備できれば、そこに駐車し、商業施設があれば、そこに寄るといような人が増えると思う。

藤野委員：正直な話、自分も西郷港周辺地区整備を一度見直すべきという考えを持っていた。住民と談義を行いこのような計画になったというのは、住民との差があるような気がして仕方ない。50年先の隠岐の島町のことを考えると何が本当に良いことなのか、もう一度考え直しても良いのではないか。

徳畑委員：お金を払ってまで駐車するというのは、お客さんの増加は見込めない。無料の大きな駐車場があれば、その周辺で商売をしようかなという人は増加すると思う。

藤野委員：町には町の意見があるということは承知しているが、果たして現実的に町民の方が納得しているのかと疑問に感じるところではある。50年後のことを考えた際に町にとってプラスになるのかというものがあれば私も賛成である。

事務局：先ほど徳畑委員がおっしゃった商業施設を西郷港周辺に集めるというのは少し違っており、今ある飲食中心の町の機能は維持しなければならないという話である。西郷港には西郷港の役割があるため、町づくりには必要である。

徳畑委員：事務局の意見を聞いたうえで、立派なターミナルさえあれば、ターミナルのみで十分であると思う。その中に飲食店や駐車場があればよいと思う。

事務局：駐車場の案件については、今までの話し合いで出てきている。駐車場の使い方については、今後要検討していく。

西尾委員：計画策定の経緯は把握しているが、今後は目的別で考えていかなければいけないのではないかと考えており、計画を進めていくうえで分析などを行いはつきりさせないといけない。あと、旧西郷町中心の計画になっているが、郡部についても今後検討していく必要が有るのではないかと。

牧野委員：西尾委員と同じ。隠岐の島は有人国境離島であり、町の中心部に賑わいを持たせることには賛成であるが、郡部についても考えていく必要がある。あと、お金をかけて建築するのではなく、今の町を利活用できるような方向で進めてみてはどうか。

岡田委員：西尾委員、牧野委員と同じで、郡部のことを考えていく必要がある。まずは、この計画は隠岐の島町全体のことを考えているという趣旨を理解してもらったところからスタートしていくべきであると思う。

藤野委員：西郷港周辺を整備した際に、観光客のニーズなどを考えていかなければいけない。

5.閉会


以上、会議のてんまつを記録し、その内容の確かなることを証するために、ここに署名する。

令和4年4月1日

隠岐の島町都市計画審議会会長

吉田 雅紀 

隠岐の島町都市計画審議会委員

徳畑 信夫 

隠岐の島町都市計画審議会委員

藤野 教明 